

学校教育におけるスポーツ環境の充実について

【教育庁保健体育課の取組概要】

事業名	事業概要	
秋田型部活動未来創出支援事業	「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」を踏まえ、将来にわたる生徒のスポーツ活動の機会の確保・充実を図るため、「中学校運動部活動の地域展開」を進めるとともに、「中学校運動部活動指導員」を配置し持続可能で多様なスポーツ環境の整備に努める。 また、高校運動部における競技力の向上や指導体制の充実に向けた「高校運動部活動指導員」の配置や企業等との連携による良質な指導人材の育成・確保を進め、より魅力的なスポーツ環境を構築する。	
事業名	事業概要	事業項目 ・ 内容等
01 中学校運動部活動地域展開推進事業	〔「部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業」活用〕 急激な少子化が進む中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため、運動部活動の地域クラブ活動への展開に向け、地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ環境の整備を図る。	(1) 地域スポーツ環境整備 ・指導者登録システムの運用 ・指導者研修動画の制作と研修の実施 など (2) 部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業補助金 <事業実施自治体> (11市町村) 鹿角市、大館市、北秋田市、能代市、秋田市、由利本荘市、八郎潟町、大潟村、大仙市、湯沢市、羽後町 <補助内容> ・地域クラブ活動の活動費等の支援 ・支援体制の整備等
02 中学校運動部活動指導員配置事業	〔「地方スポーツ振興費補助金」活用〕 適切な活動時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めている市町村・県立中学校に対し、部活動指導員の配置に関する支援をすることで、生徒にとって望ましい活動環境の構築及び教員の働き方改革を推進する。	・指導員の報酬、通勤手当等 <配置予定者数> 107名 (18市町村)
03 高校運動部活動指導員配置事業	優れた指導実績や高い専門性を有する指導人材の配置・活用を進め、競技力の向上やニーズに応じた充実した活動を展開することで、生徒にとって望ましい活動環境の構築及び教員の働き方改革を推進する。	・指導員の報酬、通勤手当等 <配置予定者数> 39名 (県立高校)

04 部活動躍進プロジェクト事業	選手の競技力向上や指導者の指導力向上のため、アドバイザーや栄養指導等に外部人材を活用するほか、企業チームとの連携による指導者研修の充実や校種間連携の強化などを行い、運動部活動の魅力や活力の創出とともに、持続可能な環境の整備を支援する。	(1) 運動部活動活力アップ推進事業 ・指導者コーチングスキルアップ事業 ・運動部活動活力アップ事業 (2) 高校野球強化・魅力アップ支援事業 ・アドバイザーの活用 ・指導者スキル向上講習会 ・高校野球強化事業
体育連盟補助事業	中学生及び高校生のスポーツ環境を整備し、心身ともに健全な生徒を育成するため、中核組織である秋田県中学校体育連盟及び秋田県高等学校体育連盟の運営を支援する。	(1) 秋田県中学校体育連盟補助金 ①秋田県中学校総合体育大会運営費補助 ②東北中学校選手権大会運営費補助 (2) 秋田県高等学校体育連盟補助金 ①秋田県高等学校総合体育大会運営費補助 ②東北高等学校選手権大会運営費補助
第 76 回全国高等学校スキー大会開催事業	本大会の円滑な運営と最適な競技環境の整備を通じて、県内高校生アスリートや指導者が最高峰のパフォーマンスに触れる機会を創出し、本県の競技力向上と心身の健全育成を推進する。また、整備された環境や運営ノウハウを今後の県内高校スポーツ環境の更なる充実につなげる。	(1) 大会運営負担金 (2) 県実行委員会の連絡調整に係る経費
運動部活動マネジメント研修会	運動部活動経営に関する国や県の現状を知り、運動部活動を通してどのような力を身に付けさせるかを考えるとともに、危機管理についての実践力を養うことで、合理的でかつ効率的・効果的な運動部活動の推進と充実を図る。	・対象者 県内の中学校、高等学校運動部活動指導者等（運動部活動運営の中核となる教諭等）

秋田型部活動未来創出支援事業

R8～R10

保健体育課

予算額 72,157千円

【趣旨】

- ・将来にわたる生徒のスポーツ活動の機会の確保・充実等を図るための中学校運動部活動の「地域展開・地域連携」を進めるとともに、「中学校部活動指導員」の配置により持続可能で多様なスポーツ環境の整備を推進する。
- ・高校運動部における競技力の向上や指導体制の充実に向けた「高校運動部活動指導員」の配置や企業等との連携による良質な指導人材の育成・確保を進め、より魅力的なスポーツ環境を構築する。

【現状・課題】

- ・少子化に伴う運動部員数の減少により、従前の体制や学校単位での活動が困難な状況が進む中、豊かで幅広い活動を保障する必要がある。
- ・有望な中学生が充実した練習環境や指導体制を求め県外進学する数が増加する中、「秋田で競技を続けたい」という魅力ある指導・運営体制の構築やより良い環境の整備・充実を進める必要がある。

【事業内容】

01 中学校部活動地域展開推進事業

スポーツ庁「地方スポーツ振興費補助金(運動部活動の地域展開等推進事業)」活用

目的

将来にわたって生徒が継続的にスポーツ活動に親しむ機会を確保・充実させるため、地域の実情に応じたスポーツ活動の最適化に向けた伴走支援を実施する。

取組

- ・指導者登録システムの運用
 - ・指導者研修動画の製作と研修の実施 など
- 補助内容・地域クラブ活動の活動費等の支援
・支援体制の整備等 など

実施自治体…11市町村

鹿角市、大館市、北秋田市、
能代市、秋田市、八郎潟町、
大潟村、由利本荘市、大仙市、
湯沢市、羽後町

02 中学校運動部活動指導員配置事業

スポーツ庁「地方スポーツ振興費補助金(運動部活動の地域展開等推進事業)」活用

目的

少子化により従来の体制維持が困難な中、外部人材の活用・連携による教員の働き方改革を推進するとともに、学校部活動の質的向上を支援するため、公立の中学校を対象に部活動指導員を配置する。

部活動
指導員

単独で部活動の指導・校外引
率が可能な役職
(学校教育法施行規則第78条2項)

107名
(配置予定)

市町村立中 104名
(12市5町1村)
県立中 3名

03 高校運動部活動指導員配置事業

目的

部活動指導が教員の長時間労働に及ぼす大きな一因になっている中、教員の働き方改革を推進するとともに、学校部活動の質的な向上を支援するため、外部人材の活用・連携により、県立高校を対象に部活動指導員を配置する。

配置予定
39名
(全日制38名
定時制1名)

期待
される
効果

- ・単独指導や大会引率等による教員の負担軽減等の働き方改革
- ・高い指導実績や専門性の発揮による競技力向上



魅力ある
部活動

04 部活動躍進プロジェクト事業

(1)運動部活動活力アップ推進事業

目的 選手の競技力向上や指導者の資質向上のため、アドバイザーや外部人材の活用により、企業チームとの連携や校種間連携等の支援を行う。

内容

「指導者コーチングスキルアップ事業」「運動部活動魅力アップ事業」 など

(2)高校野球強化・魅力アップ支援事業

目的 選手の競技力向上や指導者の資質向上のため、アドバイザーや外部人材を活用した講習会等の実施や強化招待試合等の強化事業の支援を行う。

内容

「アドバイザーの活用」「指導スキル向上講習会」「高校野球強化事業」 など